

拠出金名：欧州安全保障協力機構軍備管理・軍縮会合拠出金

分担金・義務的拠出金の有無		有(所管官庁)		無	
当該機関等に対する分担金を含めた平成20年度の拠出総額				447,111千円	
国際機関等名	欧州安全保障協力機構 (英文名称・略称) Organization for Security and Cooperation in Europe				
種別	国連(事務局)	国連(基金・計画)	国連専門機関	その他	
所管官庁担当局課名	外務省欧州局政策課				
最近3年間の我が国支払額及びODA率					
単位	邦貨 (千円)	外貨1 (千ユーロ)	外貨2 (千)	レート	ODA率(%)
平成20年度	447,111	2,726		1ユーロ = 164円	0
平成19年度	1,000	6.8		1ユーロ = 147円	0
平成18年度	1,283	9.4		1ユーロ = 136円	0
当該拠出金の目的・用途等	会議開催支援経費				
拠出上位5ヶ国・地域・機関等 (2008年のもの)				国際機関等の財政 (2008年度決算)(単位:ユーロ)	
	国名	金額 (千ユーロ)	拠出率(注) (%)	当該年度の収入	28,755,621
1位	EU	5,079	17.6	当該年度の支出	28,755,621
2位	米国	4,391	15.2	次年度への繰越	0
3位	フィンランド	2,706	9.4	会計検査機関名	
4位	カナダ	2,522	8.7	ノルウェー外部監査機関	
5位	ノルウェー	2,168	7.5		
当該機関等に対する我が国としての評価 (当該機関等の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)					
「協力のためのパートナー」とされている11ヶ国の中でもっとも高い地位を付与されている。首脳会議や、外相理事会等に招待、常設理事会、安全保障フォーラムやその準備会合へ参加、それぞれで発言権を有する。					
合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価					
OSCEの常設理事会において、OSCEの活動を権限を有している分野に集中させ、他の国際機関との重複を避けるべきとの議論が行われており、資源配分の最適化と能力向上が検討されている。					
邦人職員数 うち幹部以上	0人 うち 0人		当該機関全体の職員数 及び邦人職員が占める率	約300人 0%	
邦人職員が占めている幹部ポスト					
ポストの名称		職員氏名		備考	
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画					
なし					

(注) 我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年となっている。